

令和7年度 外国語活動・外国語の実施状況と評価

玉村町立玉村小学校

1 実施状況（予定時数と実施時数）

学年	予定時数	実施時数	ALT の活用	学年	予定時数	実施時数	ALT の活用
1年生	34	34	100%	4年生	35	35	100%
2年生	35	35	100%	5年生	70	70	100%
3年生	35	35	100%	6年生	70	70	100%

2 児童による評価

評価項目	学年	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
英語の授業は楽しい。	低学年	75.5%	20.9%	3.6%	0.0%
	中学年	54.1%	41.2%	3.5%	1.2%
	高学年	30.4%	65.7%	2.9%	1.0%
英語は話すことが好き。	低学年	41.8%	34.8%	17.4%	6.0%
	中学年	29.5%	48.2%	18.8%	3.5%
	高学年	26.5%	50.0%	20.6%	2.9%
英語の授業に進んで取り組んでいる。	低学年	58.1%	36.0%	4.0%	1.9%
	中学年	53.0%	42.3%	3.5%	1.2%
	高学年	31.4%	57.8%	8.8%	2.0%

3 児童の感想（抜粋）

【低学年】

- ・アルファベットの歌をすらすら歌えるようになった。
- ・いろいろな英語が言えてうれしい。もっと知りたい。
- ・歌が楽しい。
- ・みんなで英語ができるのが楽しい。
- ・ダンスや体を動かすのが楽しい。
- ・天気や曜日、お店、体の部分を英語で言えるようになった。
- ・ALTの先生の話が分かるようになってきた。

【中・高学年】

- ・いろいろな言葉に挑戦して英語マスターになりたい
- ・授業と一緒に楽しさがある
- ・もっとハイレベルな英語が言えるようになりたいし、これから習う応用的な言葉もがんばってみたいです。
- ・英語でゲームや、リズムに乗って英語を言ったりして、楽しく英語が覚えられました。
- ・ドラムマシンやゲームなどを使ってやることで、楽しく学べました。もっと英語を喋れるようになって、外国人と話せるようになりたいです。
- ・前まで読めなかった英語が読めるようになった。
- ・なんていうかわからなくてもグループの人が教えてくれて仲良く授業に取り組める
- ・6年間の英語の授業を通していろいろな英語の文章を言えるようになったし、書けるようになった。また英語の発表が得意になり、楽しくなった。これからは、英語の授業に進んで取り組み、たくさんの長い英語の文章を言えるようになって英語が得意になれるように頑張りたい
- ・英語の授業を受けてから英語を楽しめながらできるようになった。少しずつ英語を好きになっている。
- ・一つ一つのユニットごとで、アイコンタクトやジェスチャーの他でプラス一文があって、最初はとても悩むけど、過去のことを考えるとその分につながる言葉がいっぱい見つかる事を知って、とても英語の授業で文を考えたり言ってみたりすることが、楽しくなりました。
- ・アルファベットのビンゴが楽しかった。英語の勉強をして知り合いの外国人とも少し話せるようになった。
- ・スピーキングテストで最初の時よりスラスラ言えるようになりました。これからは英語がもっと話せるように頑張りたいです。
- ・外国から来た人に英語でもっと伝えられるようにこれからも学習していきたいです。

▲ジェスチャーをつけながらあまり話せなかった。

▲もう少し英語を言うのを遅くしてほしい。

4 学校関係者の評価

- ・子どもが英語の授業を楽しみにしており、家庭でも習った表現を口にする姿が見られる。
- ・英語に対する苦手意識を持つことなく、自然に親しめている点を評価している。
- ・ALT や友達とのやり取りを通して、コミュニケーションを楽しむ態度が育っていると感じる。
- ・発音や簡単な表現が身に付き、子どもの成長を実感できる。
- ・歌やゲームなどの活動が多く、無理なく英語に触れられる工夫がされている。
- ・高学年では読む・書く活動も取り入れられ、中学校英語への接続が意識されている点に安心感がある。
- ・今後も、子どもが意欲的に取り組める授業づくりと、学習状況が分かる丁寧な情報発信を期待している。